

国立病院機構岩国医療センター 循環器内科

循環器内科UPDATE VOL.2-2

〒740-8510 岩国市愛宕町1-1-1 TEL 0827-34-1000 (代) FAX 0827-35-5600

循環器内科update

Vol.2-2 (2022夏)

岩国医療センター循環器内科に関する様々な‘UPDATE’をお届けします。(責任編集：片山)

潜在性不整脈診断

update

- ・ 植込み型心電モニタ (ICM) 適応 (最新ガイドライン抜粋)
「非心原性失神が否定的で、**発作が不定期あるいはまれな原因不明の再発性失神**」
「心原性を疑うが**失神原因を特定できない場合**」
「**潜在性脳梗塞**で、ホルター心電図検査でも原因が同定されず、心房細動の検出を目的とする場合」
- ・ 植込みの実際
一泊二日入院で、カテーテル検査室で透視下に植込みを行います。**局所麻酔下**に、1cm程度の皮膚切開を行い、皮下に45mm～77mm、5g程度の右図のようなデバイスを挿入します。
- ・ 植え込み後
循環器内科外来で、外部モニタシステムを用いてICMの内部情報から不整脈の発生をチェックします。**条件付きでMRI撮像も可能**です。

潜在性不整脈診断 update

循環器内科の小出祐嗣です。今回は、

「**植込み型心電モニタ (ICM: insertable cardiac monitor)**」をご紹介します。適応は、**原因不明の失神や潜在性脳梗塞の診断**です。

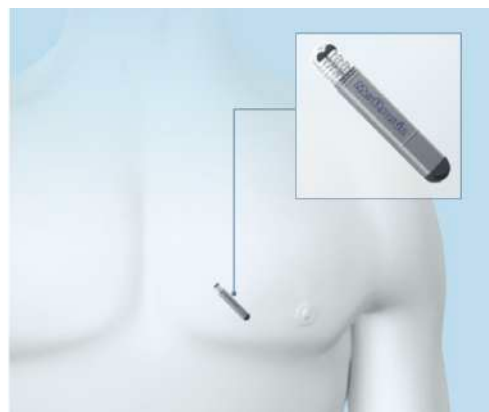


失神の精査において、ホルター心電図

によっても原因不明のまま失神を繰り返す症例があります。とくに高齢者の失神は頭蓋内出血や骨折を起こしやすく、また、ニュースでも取り上げられている運転中の事故にもつながりかねず、原因の診断が非常に重要です。ICMは**長期モニタリング** (3年程度) が可能で、稀な頻度の失神発作や心原性脳塞栓症の原因となる潜在性心房細動の検出に診断能力を有するデバイスです。**1泊2日入院で植込み**が可能で、条件付きでMRI検査が植込み当日から可能です。植え込み後は、定期的に循環器内科外来で**不整脈発生の有無をチェック**します。

正確に診断がついていなかったり、**原因不明の失神・脳梗塞**で治療・管理にお困りの患者様がいらっしゃいましたら、いつでもご紹介ください。検査を行っていない段階でも、しっかり精査、治療させていただきます。

(ICM担当：月・火外来担当 小出)



ペースメーカー管理 update

・ケアリンクエクスプレス

植込みデバイスデータ読み取り専用のモニターで、**ボタン一つの簡単操作**で、いつでも植込みデバイスデータの読み込みが可能です。

非植込み施設でのデバイスチェックにも対応可能です。

ケアリンクエクスプレス



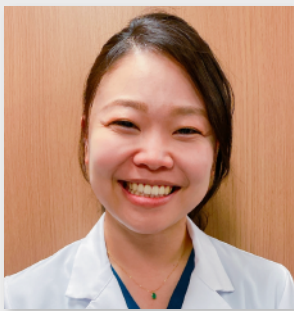
提供 日本メドトロニック株式会社

2022年度 循環器内科新メンバー

村田有里恵

(H29卒・循環器専攻医)

岩国に3年ぶりに帰ってきました。大好きな土地で仕事ができとても嬉しいです！



高山伸

(H30卒・内科専攻医)

岩国の医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いいたします！



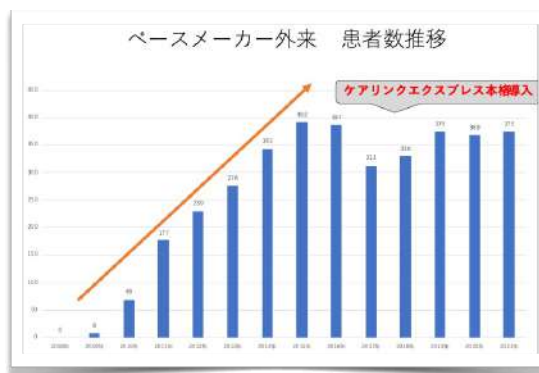
ペースメーカー管理 update

循環器内科齊藤宇亮（さいとうたかあき）です。

当院の**ペースメーカー管理の取り組み**を紹介いたします。

高齢化によってペースメーカーが必要な患者が増えています。より高齢化の進んだ岩国地区でも年々**ペースメーカー手術件数が増え**、ペースメーカー外来では、①外来の待ち時間が増える、②1人当たりの診療時間が短くなり手厚い診療ができなくなる、③遠方から高齢の患者様を連れてくるご家族の負担が大きい、などの問題が生じていました。この問題は当院に限らず、全国的な問題でもあります。

当科では、**ケアリンクエクスプレス**と呼ばれるペースメーカーチェックを行う機器を一部の病院・クリニックに配備いただき、ペースメーカー管理を分担する取り組みを2018年より進めてきました。2022年の段階で**14施設にご協力いただき**、この方法での管理数は国内有数となっています。その結果、当院ペースメーカー外来の混雑緩和に対する成果（下図）も得られています。患者・ご家族へのアンケート調査でも「**待ち時間が減った**」「**付き添い負担が軽減された**」などのご意見をいただくことができました。



日本全国でもこのような取り組みを実現できている地域は極めて希少であり、学会報告を行い大きな反響をいただきました。この取り組みが安全に行われていることは、ご協力いただいている先生方ならびに患者様のおかげと感じております。改めてこの場をお借りして**感謝申し上げます**。ペースメーカー関連、徐脈などについてお困りの症例があれば、循環器内科初診外来（月～金午前）（お急ぎの症例は救急外来；循環器内科宛）にご紹介ください。